

平成 30 年 10 月 31 日
九州電力株式会社

平成 30 年度(平成 31 年 3 月期) 第 2 四半期決算についてお知らせします

平成 30 年度第 2 四半期(平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)の業績が確定しましたのでお知らせします。詳細は、決算短信及び決算説明資料をご参照ください。

1 平成 30 年度第 2 四半期決算概要

当第 2 四半期の業績につきましては、玄海原子力発電所の発電再開はありましたが、川内原子力発電所の定期検査の実施などにより修繕費が大幅に増加したことや、燃料価格の上昇に伴う燃料費調整の期ずれ影響などから、前年同四半期に比べ減益となりました。

収入面では、競争の進展に伴う販売電力量の減少などにより電灯電力料が減少しましたが、他社販売電力料や再エネ特措法交付金が増加したことなどから、売上高は前年同四半期に比べ 4.3%増の 1 兆 316 億円、経常収益は 4.2%増の 1 兆 390 億円となりました。

支出面では、グループ一体となって費用削減に取り組んでいるなか、再生可能エネルギー電源からの他社購入電力料が増加したことや、川内原子力発電所の定期検査の実施により修繕費が増加したことなどから、経常費用は 9.9%増の 1 兆 95 億円となりました。

以上により、経常利益は前年同四半期に比べ 62.6%減の 295 億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は 72.2%減の 196 億円となりました。

当社グループは、引き続き、事業活動全般にわたる徹底した効率化等に、グループ一体となって取り組んでまいります。

連 結 (億円、%)

	当第 2 四半期 (平成30年 4～9 月)	前第 2 四半期 (平成29年 4～9 月)	増 減	増減率
経 常 収 益	10,390	9,974	415	4.2
売上高[再掲]	10,316	9,892	424	4.3
経 常 費 用	10,095	9,186	908	9.9
経 常 利 益	295	788	△ 493	△ 62.6
親会社株主に帰属する 四半期純利益	196	706	△ 509	△ 72.2

個 別 (億円、%)

	当第 2 四半期 (平成30年 4～9 月)	前第 2 四半期 (平成29年 4～9 月)	増 減	増減率
経 常 収 益	9,651	9,297	354	3.8
売上高[再掲]	9,611	9,254	356	3.9
経 常 費 用	9,489	8,610	879	10.2
経 常 利 益	161	686	△ 524	△ 76.4
四半期純利益	110	632	△ 522	△ 82.6

(参考) 主要諸元表

	当第 2 四半期 (平成30年 4～9 月)	前第 2 四半期 (平成29年 4～9 月)	増 減
販 売 電 力 量	365億kWh	383億kWh	△ 18億kWh
原油 CIF 価格	74\$/b	51\$/b	23\$/b
為 替 レ ー ト	110円/\$	111円/\$	△ 1円/\$
原子力[送電端] (設備利用率)	108億kWh 54.9%	78億kWh 39.8%	30億kWh 15.1%

2 平成 30 年度中間配当

平成 30 年度の中間配当につきましては、普通株式 1 株につき 15 円とさせていただきます。

3 平成 30 年度(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)業績予想及び期末配当予想

平成 30 年度の業績予想につきましては、売上高は、燃料費調整の影響により料金単価が上昇することなどから、前回公表値を上回る 2 兆 250 億円程度となる見通しです。

経常利益につきましては、前回公表値から変更はありません。引き続き、事業活動全般にわたる徹底した効率化等にグループ一体となって取り組んでまいります。

また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、変更はありません。

平成 30 年度の期末配当予想につきましては、前回公表値から変更はなく、当年度の業績や中長期的な収支・財務状況などを総合的に勘案し、普通株式 1 株あたり 15 円(年間 30 円)としております。

	今 回	7月公表	増 減	増減率
売 上 高	20,250	20,100	150	0.7
営 業 利 益	1,050	1,050	—	—
経 常 利 益	800	800	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	550	550	—	—

	今 回	7月公表	増 減	増減率
売 上 高	18,850	18,700	150	0.8
営 業 利 益	850	850	—	—
経 常 利 益	550	550	—	—
当期純利益	400	400	—	—

(参考) 主要諸元表

	今 回	7月公表	増 減
販売電力量	721億kWh	725億kWh	△ 4億kWh
原油 CIF 価格	74\$/b	70\$/b	4\$/b
為替レート	110円/\$	110円/\$	—
原子力[送電端] (設備利用率)	286億kWh 72.6%	285億kWh 72.4%	1億kWh 0.2%

以 上



「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。
それが、私たち九電グループの思いです。